

ここでは、第4回安曇野市生きもの調査の対象である66種類の生きものについて、水辺、里地、里山ごとに「よくみられる場所」「見つけやすい時期」「形の特徴」など、見つけるヒントとなる情報をまとめています。調査の参考にして、より多くの生きものを探してみましょ！

水辺の生きもの（川・池・水田とそのまわり）					
分類群	種名	希少	外来	見やすい季節	掲載ページ
植物	ミクリ類	○		夏	2
	バイカモ	○		夏	
	セリ			春・夏	
	カワヂシャ	○		春・夏	
	オオカワヂシャ		○	春～秋	
	カワラニガナ	○		春・夏	
	アズミノヘラオモダカ	○		夏	
魚類	カジカ	○		一年中	3
	ドジョウ	○		春～秋	
	シマドジョウ			春～秋	
	ホトケドジョウ	○		春～秋	
水生生物	カワニナ			春～秋	3
	コモチカワツボ		○	春～秋	
	サワガニ			春～秋	
昆虫類	ホウネンエビ			春・夏	4
	アメリカザリガニ		○	春～秋	
	タイコウチ	○		春～秋	
	ギンヤンマ			夏・秋	
鳥類	チョウトンボ			春・夏	4
	ゲンジボタル	○		夏	
	ヘイケボタル	○		夏	
	カワセミ			一年中	
両生類	オオヨシキリ			春・夏	4
	ウシガエル		○	春・夏	
	トノサマガエル	○		春・夏	
	トウキョウダルマガエル	○		春・夏	

里地の生きもの（家のまわりや畑など）					
分類群	種名	希少	外来	見やすい季節	掲載ページ
植物	シナノタンポポ			春	5
	セイヨウタンポポ		○	春～秋	
	アマナ	○		春	
	ユウスゲ	○		夏	
	ワレモコウ			秋	
	ヤブカンソウ			夏	
	オオハンゴンソウ		○	夏・秋	

里山の生きもの（山や林など）					
分類群	種名	希少	外来	見やすい季節	掲載ページ
植物	オオキンケイギク		○	春・夏	6
	オオブタクサ		○	夏・秋	
	ナヨクサフジ		○	春・夏	
	アレチウリ		○	夏	
昆虫類	ツマグロヒョウモン			春～秋	7
	アオマツムシ		○	夏・秋	
	トノサマバッタ			夏・秋	
鳥類	ツバメ			春・夏	7
	イワツバメ			春・夏	
	ヒバリ			春～秋	
爬虫類	カッコウ			春・夏	7
	オナガ			一年中	
	ニホントカゲ			春～秋	
哺乳類	ニホンカナヘビ			春～秋	8
	アブラコウモリ			春～秋	
	アライグマ		○	一年中	
	ハクビシン		○	一年中	

里山の生きもの（山や林など）					
分類群	種名	希少	外来	見やすい季節	掲載ページ
植物	ウツボグサ			夏・秋	9
	カブトムシ			夏	
	ヒグラシ			夏	
昆虫類	ミヤマクワガタ			夏	9
	アカボシゴマダラ		○	夏・秋	
	ヤママユ			夏・秋	
	ナナフシモドキ			夏・秋	
鳥類	ヨタカ	○		春・夏	10
	フクロウ			一年中	
	アオバズク	○		春・夏	
哺乳類	ガビチョウ		○	一年中	10
	ノウサギ			一年中	
	ホンドギツネ			一年中	
	ニホンジカ			一年中	
	ニホンカモシカ			一年中	
	ニホンイノシシ			一年中	

希少：安曇野市版または長野県版レッドデータブック（絶滅のおそれのある野生生物についてその状況などをとりまとめたもの）に掲載されている生きもの

外来：外来種（他の地域から人により持ち込まれた生きもの）、あるいは外来種と考えられる生きもの

【見やすい季節】

春…3～5月 秋…3～5月
夏…6～8月 冬…12～2月

●調査マップ・記録用紙の入手、データの送付、その他のお問い合わせは下記へお願いします。

安曇野市 市民生活部 環境課

〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000

TEL：0263-71-2492 FAX：0263-72-3176

E-Mail：kankyuu@city.azumino.nagano.jp

ミクリ類

希少



- よくみられる場所：小川・水路
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（高さ：50cm～1m）
葉は細長い形をしています。
きれいな水が流れる小川で
みられます。茎が枝分かれし
た先にトゲのある丸い小さ
な実をつけます。



バイカモ

希少



- よくみられる場所：小川・水路
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（長さ：1～2m）
きれいな水が流れる場所を好み、流れの
中に横たわるように生えています。梅に似
た白い花が咲きます。

セリ



- よくみられる場所：水田・水路
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（高さ：20～80cm）
湿った場所を好み、小さな白い花をたくさ
んつけます。だ円形でふちにギザギザが
ある葉がついています。

カワヂシャ

希少



- よくみられる場所：小川・水路
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（高さ：30～50cm）
4つに深くさけた白色またはうすいむらさ
き色の小さな花が咲きます。

オオカワヂシャ

外来



- よくみられる場所：小川・水路
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（高さ：30cm～1m）
葉や花の形はカワヂシャと似ていま
すが、花の色はむらさき色をしています。

カワラニガナ

希少



- よくみられる場所：河原
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（高さ：15～30cm）
乾燥した丸い石が多い河原
に生え、春から秋にかけてタ
ンポポに似た黄色の花が咲
きます。根元から細い葉が
生えています。



アズミノヘラオモダカ

希少



- よくみられる場所：水田
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（高さ：15～30cm）
あまり農業が使われていない水田に生え
ますが、数が少なくなかなか見られませ
ん。安曇野で発見されたことが名前の由
来です。

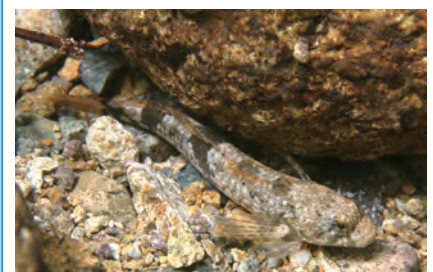


▲アズミノヘラオモダカ ▲ヘラオモダカ

ヘラオモダカと似ていますが、花の咲く位置
が葉の高さよりも低いことと、花がまとま
って付くことが見分けるポイントです。

カジカ

希少



- よくみられる場所：川
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：7～10cm）
水がきれいな川の水底にすんでいます。
川底の石と似た色をしています。口が大
きく、大きな胸びれと大きな2つの背び
れがあります。

ドジョウ

希少



- よくみられる場所：川・水路・水田
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：6~12cm）
水田など泥が多い水底にすんでいます。黒い点がたくさんある茶色の体をしており、口元には10本のひげがあります。近年、外国産のドジョウとのすみかの競争や雑種の発生が心配されています。

シマドジョウ



- よくみられる場所：川
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：6~10cm）
水がきれいな川の水底にすんでいます。黒いはん点が直線のように並んでいます。口元には6本のひげがあります。シマドジョウは近年いくつかの種に分かれましたが、安曇野市にいるものがどれかはまだ分かっていません。

ホトケドジョウ

希少



- よくみられる場所：川・水路・水田
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：5~8cm）
湧水が流れる小川や水路などにすんでいます。体には黒い点がたくさんありますが、ドジョウより太く見えます。口元には8本のひげがあります。

カワニナ



- よくみられる場所：川・水路
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：約3cm）
貝がらは1cmより大きく、黒っぽい色でとがった形をしています。また、貝がらの口はひし形のように見えます。

コモチカワツボ

外来



- よくみられる場所：川・水路
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：約5mm）
色や形はカワニナに似ていますが、カワニナより小さく、貝がらの口は丸くなっています。

サワガニ



- よくみられる場所：川・水路
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：2.5~3cm）
大きなはさみを持ち、はさみとあしは合わせて10本あります。すんでいる場所によって体の色は赤色、こげ茶色、むらさき色などのちがいがあります。

ホウネンエビ



- よくみられる場所：水田
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：1~1.5cm）
あまり農薬が使われていない水田にすんでいます。体の色は透明や緑色で、目は青く、尾の先は赤っぽく見えます。おなかを上にして泳ぎます。

アメリカザリガニ

外来



- よくみられる場所：池・沼・水路
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：約15cm）
北アメリカから持ちこまれました。水生の動物や植物を食べることにより、それらの生きものを減少させることが心配されています。

タイコウチ

希少

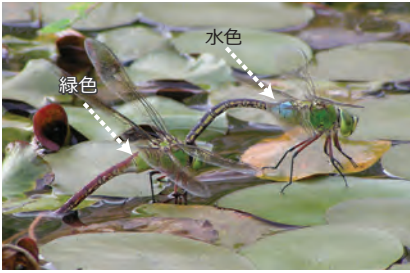


- よくみられる場所：池・沼・水田
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：3~4cm）
水深が浅い場所にすんでいます。体は黒く平べったく、草をかる鎌（かま）のような前あしとおしりの長い管（くだ）が目立ちます。この管を水面から出して呼吸します。

ギンヤンマ



- よくみられる場所：池・沼
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：7～8cm）
水の流れない池や沼にすんでいます。トンボの中では大型です。オスの尾のねもとはきれいな水色をしています。メスでは緑色です。

チョウトンボ



- よくみられる場所：池・沼
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：3～4cm）
水生植物の多い池や沼にすんでいます。光沢のある青いはねが特徴的で、チョウのように羽をひらひらさせて飛びます。

カワセミ



- よくみられる場所：川
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：約17cm）
くちばしは長く、かがやくような背中青色とお腹のオレンジ色が目立ちます。岸辺の杭や木の枝に止まり、飛び込んで魚を捕まえます。

ゲンジボタル

希少



- よくみられる場所：川・水路
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：約1.5cm）
山に近い小川などにすんでいます。頭の後ろに十字の模様があります。およそ4秒ごとに光ります。ヘイケボタルより大きいです。

ヘイケボタル

希少



- よくみられる場所：水路・水田
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：約1cm）
水田や水路にすんでいて、平地でも見られます。頭の後ろには一本の太い線があります。およそ0.5秒ごとにまたたくように光ります。

オオヨシキリ



- よくみられる場所：川
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：約19cm）
全身がかつ色の地味な色をしています。オスは河原のヨシや木の枝に止まって「ギョギョシ、ギョギョシ、ケツカツカシシシ…」と大きな声で鳴きます。最近、畑のわきに生えたススキなどの草地でも声が聞こえます。

ウシガエル

外来



- よくみられる場所：池・沼
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：15～20cm）
北アメリカから持ちこまれました。体は緑色やかつ色をしています。日本のカエル類より大きく、口に入る大きさのいろいろな生きものを食べてしまいます。

トノサマガエル

希少



- よくみられる場所：水田
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：4～9cm）
体は緑色やかつ色をしています。背中にある黒色のはん点は細長く、つながったはん点も多いです。

トウキョウダルマガエル

希少



- よくみられる場所：水田
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ：4～9cm）
トノサマガエルと比べて、背中にある黒色のはん点の数は少なく、はん点の形も丸いものが多いです。トノサマガエルより足は短く、動きはゆっくりしています。

花が咲く時期
見つけやすい時期

希少 希少な生きもの
外来 外来種

シナノタンポポ



- よくみられる場所: 山・里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 20 ~ 30 cm)
昔から安曇野市で見られるタンポポです。春に黄色の花が咲きます。花の下にある総苞片(そうほうへん)は上向きです。

セイヨウタンポポ

外来

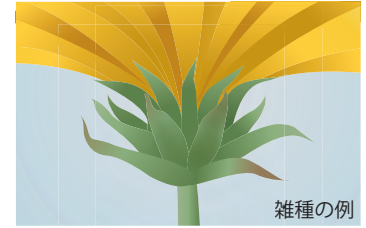


- よくみられる場所: 山・里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 20 ~ 30 cm)
ヨーロッパから持ちこまれました。シナノタンポポによく似ていますが、花は春から秋まで咲きます。また総苞片は反り返ります。

タンポポの雑種



雑種の例

- よくみられる場所: 山・里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 最近、総苞片がセイヨウタンポポほど反り返らず、水平に近いタンポポが増えてきています。これは、シナノタンポポとセイヨウタンポポの雑種です。花は、セイヨウタンポポのように春から秋まで咲きます。

アマナ

希少



- よくみられる場所: 里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 15~25cm)
日当たりのよい草地や水田のあぜに生えます。チューリップに似た白色の花が咲きます。

ユウスゲ

希少



- よくみられる場所: 山・里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 1~1.5m)
山の中の草地や川の土手に生えます。レモン色の花が上を向くように咲きます。花が咲くのは、夕方から朝にかけてです。

ワレモコウ

- よくみられる場所: 山・里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 30cm~1m)
山の中や川の土手の日当たりのよい草地に生えます。だ円形の赤い花が咲きます。



ヤブカンゾウ



- よくみられる場所: 里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 50cm~1m)
道路沿いや川の土手、林縁などに生えます。花びらがいくつも重なったオレンジ色の花が咲きます。



オオハンゴンソウ

外来



- よくみられる場所: 里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 50cm~3m)
北アメリカから持ちこまれました。荒地や道ばたなどに生え、黄色い花を咲かせます。安曇野市内で広がるのが心配されています。

キクイモ

外来

※調査対象外



- よくみられる場所: 里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 1~3m)
北アメリカから持ちこまれました。オオハンゴンソウと似ていますが、花の中心が小さいことや葉に切れ込みがないことで見分けられます。

花が咲く時期
見つけやすい時期

希少 希少な生きもの
外来 外来種

オオキンケイギク

外来



- よくみられる場所: 川・里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 20~60cm)
北アメリカから持ちこまれました。河原や堤防の草地、道路沿いなどに生えます。コスモスに似た黄色い花が咲きます。

オオブタクサ

外来



- よくみられる場所: 川・里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 2~3m)
北アメリカから持ちこまれました。河原や水田、畑のまわりに生えます。直立した穂のようなうすい黄色い花が咲きます。

ナヨクサフジ

外来



- よくみられる場所: 川・里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (高さ: 60cm~1m)
ヨーロッパから持ちこまれました。堤防の草地や水田や畑のまわりに生えます。つつ状の形がいくつも連なった、むらさき色の花が咲きます。花柄(かへい)は花の下側につきます。

アレチウリ

外来



- よくみられる場所: 河原・山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (長さ: 約10m)
北アメリカから持ちこまれました。地面をはうように生えています。トゲのあるつるに五角形の葉がついています。星型の白っぽい色の花が咲きます。



ツマグロヒョウモン

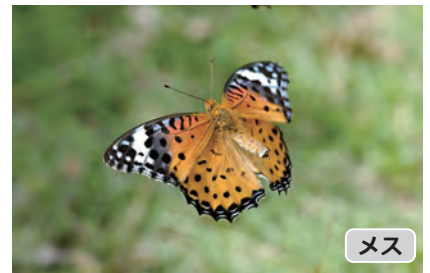


オス

- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 約7cm)
日当たりのよい草地や住宅地にすんでいます。オレンジ色のはねに、ヒョウのような黒いはん点がいくつもあります。メスは前のはねの先が黒く、白いはん点があります。オスの前のはねは黒くなく、白いはん点もありません。元々暖かい地域にすむチョウですが、温暖化(おんだんか)や幼虫が食べるパンジーが多く植えられるようになったため、安曇野市にもすめるようになったと考えられています。



メス



幼虫

トノサマバッタ



- よくみられる場所: 里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 4~7cm)
開けた場所の草地にすんでいます。体の色は緑色やかっ色で、メスの方が大きいです。人が近づくとぱっと飛び立ちます。後ろのはねにもようはありません。
*クルマバッタモドキと見分けるのがむずかしい場合は、「トノサマバッタのなかま」と書いてください。

クルマバッタモドキ ※調査対象外



- よくみられる場所: 里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 3~6cm)
草のまじる河原などにすんでいます。トノサマバッタによく似ていますが、背中に白いX字の模様があります。

アオマツムシ

外来

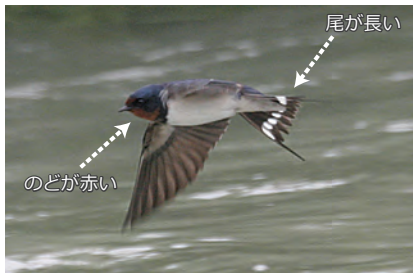


- よくみられる場所: 里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 約3cm)
商店街の道路沿いなどに植えられている木の上などにすんでいます。体の色はあざやかな緑色です。夜になると「リーーリーー」と大きな声で鳴きます。

ツバメ



- よくみられる場所: 川・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 約17cm)
家の周りや商店街にすんでいます。尾は長く、のどは赤く見えます。家の軒先(のきさき)におわん型の巣をつくります。

イワツバメ



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 約13cm)
ビルやスーパーなどの大きな建物の周りにすんでいます。尾は短く、腰は白く見えます。ビルの壁や橋や高速道路の下などに集まって巣をつくります。



ツバメの巣



イワツバメの巣

ヒバリ



- よくみられる場所: 川・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 約17cm)
河原の草地や畑にすんでいます。体はまだら模様をした薄い茶色です。オスは空高く飛びながら「チーチビ、チーチビ…」と長く鳴き続けます。

カッコウ

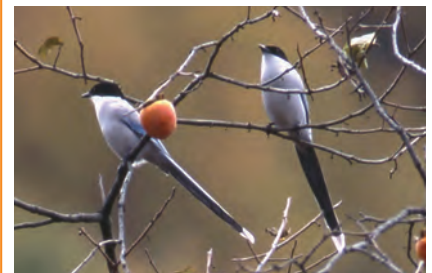


- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 約35cm)
庭木の多い住宅地や公園、リンゴ畑にすんでいます。体は灰色で尾は長めです。木の梢(こずえ)や電線に止まり、尾をあげて「カッコウ、カッコウ」と連続して鳴きま

オナガ



- よくみられる場所: 里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 約37cm)
庭木の多い住宅地や公園、リンゴ畑、河川の林などにすんでいます。黒い頭と長い尾が目立ちます。群れで動くことが多く、「グーイ、グーイ」と鳴きます。

ニホントカゲ



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 20~25cm)
幼体(子供)は、尾が青く背中にクリーム色の線があるのに対して、成体(大人)は全身が光沢のある茶色になります。石垣などで日なたぼっこをしているところを見かけます。最近ニホントカゲは、主に東日本にすむヒガシニホントカゲと西日本にすむニホントカゲの2種類があることが明らかになりました。安曇野市にすむのは、ヒガシニホントカゲと考えられます。



ニホンカナヘビ



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴 (大きさ: 16~23cm)
ニホントカゲと似ていますが、体の色は光沢のない茶がっ色です。草地や河原でよく見かけるほか、登山道わきの落ち葉の上をカサカサと音を立てて逃げていくところもよく見かけます。

アライグマ

外来



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

●特徴 (大きさ(尾をのぞく): 40~60cm)
尾は太くしま模様があります。果物を食べたり、人家に穴をあけてすみつくなどの被害(ひがい)を起こすことがあります。これから安曇野市にすみつく可能性があります。



アライグマ足跡
5本の指が長いので、人の手形に似た足跡をしています。水場で見られます。大きさは長さが5.5~8cm、幅が5.5~6cmです。

ハクビシン

外来



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

●特徴 (大きさ(尾をのぞく): 60~65cm)
顔は黒く額(ひたい)から鼻にかけて白い線が通っています。尾は長くて先が黒く、体と同じ位あります。リンゴなどの果物を食べるほか、家の屋根裏(やねうら)にすみつくことがあります。

アブラコウモリ



- よくみられる場所: 里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

●特徴 (大きさ(尾をのぞく): 4~6cm)
翼を広げると20cm位です。夕方うす暗くなると市街地や水田の上をひらひらと飛び回ります。昼間は人家の屋根裏(やねうら)などにすんでいます。



◎似ている動物



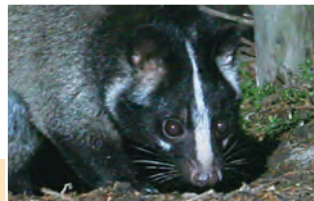
タヌキ

(目よりも下に黒い模様があります。)



アライグマ

(額から鼻にかけて黒いたて線があります。)



ハクビシン

(顔の中心に白い線があります。)



アナグマ

(鼻が大きく、顔の中心に線はありません。)

生きものを見分け方の参考になる本



生きものを見分け方の参考になる本のうちから、安曇野市立図書館にある本を紹介します。

植物

- 改訂新版 日本の野生植物1~5 (平凡社)
- 散歩で見かける草花・雑草図鑑 (創英社)
- 小学館の図鑑 NEO 植物 (小学館)

魚類

- くらべてわかる淡水魚 (山と溪谷社)
- 山溪ハンディ図鑑15 日本の淡水魚 (山と溪谷社)
- 日本の淡水魚図鑑 (誠文堂新光社)
- 小学館の図鑑 NEO 魚 (小学館)

水生生物

- 小学館の図鑑 NEO 水の生物 (小学館)

昆虫類

- 見つけよう信州の昆虫たち 身近な自然の昆虫図鑑 (信濃毎日新聞社)
- くらべてわかる昆虫 (山と溪谷社)
- 昆虫探検図鑑1600 (全国農村教育協会)
- 小学館の図鑑 NEO 昆虫 (小学館)

鳥類

- 日本の野鳥 フィールド図鑑 (文一総合出版)
- 日本の鳥650 (平凡社)
- 日本の野鳥さえずり・地鳴き図鑑 (メイソユニバーサルコンテンツ)
- 小学館の図鑑 NEO 鳥 (小学館)

哺乳類

- くらべてわかる哺乳類 (山と溪谷社)
- 日本哺乳類大図鑑 (偕成社)
- フィールドで出会う哺乳動物観察ガイド (誠文堂新光社)

両生類・爬虫類

- 日本の爬虫類・両生類観察図鑑 (誠文堂新光社)
- 日本の爬虫類・両生類生態図鑑 (誠文堂新光社)
- 日本のカエル (誠文堂新光社)
- 小学館の図鑑NEO 両生類・はちゆう類 (小学館)

ウツボグサ



- よくみられる場所: 山・里
- 花が咲く時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（高さ: 10~30cm）
山の中の日当たりのよい草地に生えます。夏から秋に松ぼっくりに似た形の青やむらさき色の花が咲きます。

カブトムシ



オス



メス

- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ(ツノをのぞく): 3~5cm位）
平地から山地の林にすんでいます。ヤナギやクヌギなどの樹液(じゅえき)が出ている木に集まります。道路や家の明かりにつられて飛んでくることがあります。オスには大きなツノがありますが、メスにはありません。



カブトムシが集まりやすい木のイメージ
(樹液が出る木と集まる昆虫の様子)
※危険なスズメバチなども集まるので注意!

ヒグラシ



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ: 4~5cm）
平地から山地の林にすんでいます。オスは朝と夕方、多くの個体が合唱するように「カナカナカナカナ…」と鳴きます。見かけはツクツクボウシなどにているので声で区別します。

ミヤマクワガタ



- よくみられる場所: 山
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ: 3~7cm）
山地の林にすんでいます。体の色は茶色がかった黒色です。オスは体の表面に細かい毛が生えていて、大きなあごと頭の両方にある耳のようなでっぱりが目立ちます。

ノコギリクワガタ

※調査対象外



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ: 3~7cm）
平地から山地の林にすんでいます。体の色は赤みがかっています。オスは、ミヤマクワガタと同じように大きなあごがありますが、耳のようなでっぱりはありません。

ヤママユ



- よくみられる場所: 林
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ: 11~15cm）
林やそのまわりで見られる大型のガです。安曇野市では「天蚕(てんさん)」として古くから親しまれてきました。道路や家などの明かりに飛んでくることがあります。

アカボシゴマダラ

外来



夏型

春型

- よくみられる場所: 山
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ: 約8cm）
中国から持ちこまれたチョウです。春に見られる春型のはねは白色ですが、夏に見られる夏型には赤いはん点があります。最近、安曇野市内でも見かけるようになり、今後増える可能性があります。

ナナフシモドキ



- よくみられる場所: 林
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ: 6~9cm）
安曇野の林にすんでいます。植物の枝のような形をしています。2017年に市内で大発生したことが話題になりました。

ヨタカ

希少



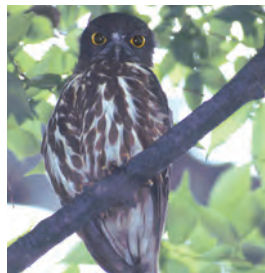
- よくみられる場所: 山
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ: 約29cm）
山の中の林や草地にすんでいます。体はまだらもようをした濃い茶色です。夜になると「キョキョキョキョ…」と連続して鳴き、とびながら鳴くこともあります。

アオバズク

希少



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ: 27~31cm）
うろのある大きな木があるお寺や神社にすんでいます。丸くて大きな黄色の目をしています。夜になると「ホーホー、ホーホー」と二声で連続して鳴きます。

フクロウ



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ: 50~62cm）
大きな木のある林にすんでいます。夜行性のため姿を見ることは少ないですが、「ゴロスケホウホウ」という特徴的な鳴き声で気づくことができます。

ガビチョウ

外来



- よくみられる場所: 山
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ: 21~24cm）
中国から持ちこまれた鳥です。やぶのある林にすんでいます。大きな美しい鳴き声で気づくことが多いです。安曇野市内で増えつつあります。

ノウサギ



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ（尾をのぞく）: 45~54cm）
体の色は茶色ですが、冬になると体が白くなるものもいます。夜行性なので姿を見かけることは少ないですが、雪が積もると林道や河原に足あとやフンを見つかることがあります。

ホンドギツネ

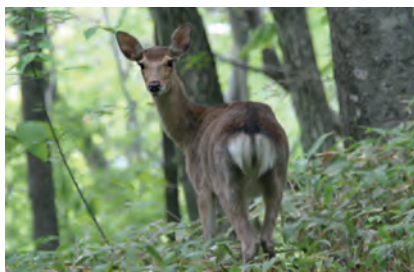


- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ（尾をのぞく）: 60~75cm）
体は茶かっ色で、耳はピンと立っており、尾は太くフサフサしています。住宅地のまわりにもすんでおり、夜になると畑でエサを探しているところや、道路を横切るところを見ることがあります。

ニホンジカ



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ（尾をのぞく）: 1.3~1.6m）
オスにのみ枝分かれした角が生えています。夏は背中に白いはん点のもようがありますが、冬にはなくなります。お尻の毛は白色です。生息数が増えており、山の植物や農作物への被害が心配されています。

ニホンカモシカ



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ（尾をのぞく）: 1~1.1m）
体は白や灰色が多く、オス、メスともに黒く短い角が2本生えています。山の中にすんでいて、道路のわきや斜面を歩いているところを見かけることがあります。国の特別天然記念物に指定されています。

ニホンイノシシ



- よくみられる場所: 山・里
- 見つけやすい時期

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

- 特徴（大きさ（尾をのぞく）: 1.1~1.6m）
ブタのように鼻は大きくて、前に突き出ています。草地やあぜ沿いなどの土を鼻で掘りおこしたあとを見かけることがあります。生息数が増えたことにより、農作物被害なども増加しています。